

## **情報理工学部 機械情報工学科【教育課程の編成・実施方針】**

情報理工学部機械情報工学科では、教育研究上の目的および学位授与の方針に基づき、以下に示す教育課程を編成し、実施する。

### **<専門教育課程の構成>**

基礎学力を基盤として、専門知識を基礎学力の上に体系的に構築できるようにし、さらに、履修モデルを提示することにより、専門領域の位置づけとその領域に関連する職業選択を明確にするカリキュラム編成とする。機械情報工学科における履修目標は、メカトロニクス、自動化システム、ロボティクスに必要となる知識と技術の修得を可能とする。

1. 授業は、一般教養として、「全学共通科目」、情報理工学専門として、「学部固有科目」を設定する。
2. 学部固有科目は、学部内の情報理工学の基礎としての「学部共通科目」と、専門性を重視した「専門科目群」とを配置する。
3. 学部共通科目は、プロジェクト系、基礎科学系、数学系、リテラシ系、コンピュータ系、プログラミング系、基礎工学系、教職・就職系、留学系の科目を配置する。
4. 専門科目群は、機械的構造を製作する基本を学ぶ学科基礎系、部品の構造と性質を理解する機械・材料系、動作制御の技術を学ぶ機械・電子制御系、知能化手法を学ぶインテリジェント情報系、生産・製造・システム化の知識を学ぶものづくりシステム系、総合系の科目を配置する。
5. 卒業要件となる研究は、プロジェクト系において、一年次からの継続的科目により研究能力を培い4年次における論文作成と研究発表に至るまでを指導する。卒業研究を実施することにより、固有科目で学んだ課程を総合的に学修する。
6. 学部固有科目は88単位、全学共通科目は32単位、自由選択科目は12単位、合計132単位の修得を卒業要件とする。
7. 教職資格については、中学・高校数学、高校情報の教員資格取得を可能とする。